

市役所の電話番号

市役所代表(夜間休日でも受付) 32・2111



庁舎内 本庁業務時間 8:30~17:15

- 税務課 (固定資産税) 32・2115 (市民税) 32・3821 (納税) 32・3928 (諸税) 32・3845
- 戸籍住民課 32・2112
- 市民生活課 (公共交通・生活支援) 32・2132
- 環境政策課 32・2147
- 保険年金課 (国民健康保険) 32・2113 (医療・年金) 32・4120
- 生活福祉課 32・3931
- 児童福祉課 32・2114
- 介護福祉課 32・3507 (障がい福祉) 32・2279
- 住宅課 32・2120
- 消防本部 32・0119
- 議会事務局 32・1359
- 都市整備課 32・2118
- まちづくり推進課 (高速道路) 32・3957 32・3815
- 秘書広報課 32・3802
- 企画政策課 32・2127
- 人事課 32・3804
- 総務課 32・2123
- 監査委員事務局 32・3805
- 選挙管理委員会 32・3807
- 財政課 32・2191
- 会計課 32・2116
- 農業委員会 32・3810
- 農林水産課 34・9292
- 商工観光課 32・3809
- 震災対策課 32・2227
- 危機管理・感染症対策推進課 34・9014
- 建設管理課 32・2121
- DX推進課 32・3808
- (統計情報室) 32・3803

出先機関

- 人権推進課 32・2122
- 小松島解放センター 32・5711
- 目佐解放センター 37・0358
- 泰地総合センター 33・0194
- 世代間交流健康センター 32・2595
- 学校課 32・3811
- 教育政策課 32・3813
- 生涯学習課 32・2700
- 市立図書館 32・1100
- 青少年健全育成センター 32・1398
- スポーツ振興室 (市立体育館) 38・1788
- 競輪局 32・0290
- 水道課 32・6188
- 環境衛生センター 32・8290
- 葬斎場 35・1059
- しらさぎ浄園 38・1452
- 総合福祉センター 33・2255
- 中央会館 32・2030
- 保健センター 32・3551
- 母子健康包括支援センター 38・7500
- サウンドハウスホール 32・3565
- 消費生活センター 38・6880

音声案内

- 防災行政無線 35・4000
- 火災の問合せ 32・5000

定期的に開かれている主な無料相談

◎印の実施日が祝日のときは、休みとなります。

名称	実施日	時間	会場	問合せ先
行政相談	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため休止します。			秘書広報課 ☎32-3812
人権相談	8月10日	13:00~16:00	市教育委員会2階(相談室)	人権推進課 ☎32-2122
もの忘れ相談	8月16日	13:30~16:00	市総合福祉センター	☎33-4040
耐震診断 耐震改修	◎毎週月~金曜日	8:30~17:15	市住宅課(市役所2階)	住宅課 ☎32-2120
心配ごと相談	◎毎月第1・第3火曜日	10:00~15:00	市総合福祉センター	☎33-2255
家庭児童相談 ひとり親家庭相談	◎毎週月~金曜日	8:30~17:15	市児童福祉課(市役所1階)	☎32-2114
消費生活相談	◎毎週月~金曜日	9:00~16:00	消費生活センター	☎38-6880
読書相談	図書館開館日	9:30~18:00	市立図書館	☎32-1100
無料法律相談	詳しくは、市総務課へご確認ください。			☎32-2123

休日納税窓口	実施日	時間	業務内容	場所
	8月28日	8:30~17:15	市税・保険料の納付、納税相談	税務課 ☎32-3928

休日交付窓口	実施日	時間	業務内容	場所
	8月28日	8:30~17:15	住民票・戸籍・印鑑登録等各種証明書の発行およびマイナンバーカードの交付	戸籍住民課 ☎32-2112

広告

40~74歳のみなさまへ

特定健診で年1回は健康チェック!

電話予約必須 〆お手元に届く受診券をご確認ください
0885-32-8770



医療法人成悠会

南徳島クリニック

〒773-0015 小松島市中田町狭間4-7

休診日/木曜午後、日曜、祝日

診療科目: 内科 / 糖尿病内科 / 消化器内科 / アレルギー科

小松島市の木質素材応援コーナー

木づかいコラム 夏休みの工作に 木づかいはいかが?



夏休みの工作と言えば、昔は木工が定番でした。最近では手軽な紙やプラスチック製のキット等をよく見かけますが、ノコギリとカナヅチを使った木工にも挑戦してほしいですね。ただ材料の木切れは、昔は近所の建築現場でもらってくるのができたのですが、最近では現場加工が少ないうえ安全面の配慮で立ち入り禁止の現場がほとんどなので難しいようです。木材を加工している現場を見る機会があまりなくなってしまったことも木工が馴染みのないものになってしまっている一因かもしれません。夏休み等の機会を活かして木づかいに挑戦してはいかがでしょうか。